



みんなの
ひろば

人いきいき

独自の世界観を表現し全国大会へ

下田 奈々さん（日出町 17歳）

10月2日に開かれた第44回全道高等学校写真展・研究大会で上位入選し、令和3年度に和歌山県で開催される全国総合文化祭への出場権を獲得した岩見沢高等養護学校2年の下田さん。「全国大会へ出場が決まったときは、とてもうれしかったです。上位に入選できると良いですね」と話していました。



「高校では寮生活をしていますが、同じ部屋の先輩が表現写真部に所属していて、活動を見学したときに興味を持ち入部しました。普段は、学校内で自分の好きなものや部活内でテーマを決めて写真を撮っています」

「写真は撮るときに心掛けていることは、人を撮るときは笑顔、物を撮るときはユーモアを大事にすることです。これからも部員と楽しみながら活動し、さまざまなコンテストなどに出品していきたいと思っています」

みんな仲良し 楽しい学校



将来はスポーツ関係の仕事に

高内 結衣さん（訓小5年 清住）

学校では学級での学習係として、みんなが学習に集中できる環境づくりを担当しています。

学校の授業では、計算や運動が好きなので、算数と体育が得意です。

1年生から野球少年団に所属し、守備はセカンドです。スキー、ピアノも1年生から始めて、練習をがんばっています。

将来は、スポーツ関係の仕事に就くことが夢です。



俳句 訓子府俳句会

密やかに紅葉地に落つ音確か
東幸町 吉野 良華

爽やかやギャラリー幹展輝けり
西 富 吉村ツヤ子

晩秋の夕焼け雲は広がりにし
西幸町 長江 建夫

ふるさとの野菜をどんと冬囲ひ
埼玉県 飯田 政章

照る紅葉右に左に車窓燃ゆ
栄町 堰代ヤヨイ

雪虫を窓辺に見つめ病みてをり
西 富 北野ミサオ

大南瓜割って食べるも一苦労
弥生 梶田 俱子

秋の淹絵筆の力老いてなほ
旭町 相原 陽子

秋本番からつとした風吹き抜ける
旭町 堤 裕紀子

短歌 訓子府短歌会

日本のコロナ感染殖えに殖え
杖の老人木枯らしに立つ
埼玉県 飯田 政章

施設にと入りし人の家破壊
過疎化すむを如何に思ふや
東幸町 中島 玲子

頑張れと声をかけたし新聞記事
たった四人の吹奏楽部へ
東幸町 吉野 良華

将来は酪農継ぐと瑛琉君
広報紙に載る十歳の志
旭町 瀬谷 隆夫

世の中は幾重に変われど子を想う
親の心は身の減ぶまで
日出 山内スミエ

語り部の松本翁の遺言は
平和の希求滲みあるなり
（旭川師範学校図画事件）
大谷 昆野 範雄